

きつと自分は生きなきゃいけないんだろうなって思うよ。
親は死んだけど、自分が生きているのはきつと意味があるのかなって。
自分がちゃんとしていればお父さんもお母さんもしななかつたんだろうなって思うし。言葉が難しいけれど、自分が生きることが罰なのかもしれないから。

——さきか(27)

なんとか陣痛は耐えました。
赤ちゃんは小さいのに出てくる時はかなり激痛でした。
赤ちゃん男の子でした。赤ちゃん見せてもらって片手に乗るくらい小さかったです。赤ちゃんの顔を見て涙が止まらなかったです。
私で生きていいんですかね？赤ちゃん殺しちゃいましたよ

——ゆいな(20)

ママは離婚をきめて夜コンビニで働いていた。
トイレで起きたらママがいない居ない夜中。
パン買ってきてで!!って、はいきのパンを食べてくれた。
そしてある日、パパとママが大ゲンカしてパパはママをつきとばした。
ママは泣きながら「ママについてくる？パパのところにいる？」って聞いた。
ママはコンビニの夜きんと介士士のしかくとる為、はたらいた。
毎日、足をふんでママにマッサージをした。寝てて会話はなかったけど、ママと居れる特別な時間だった。
ママは介護ふくししのしかくを無事とれて、でも、お金ないけど、カラオケオールに行つてまた帰つてこなくなつた。さみしくなかった。それが不思議。今、凄くさみしいのに。

——あいか(21)

ブツンと今までの何か切れたかのように自傷行為、自殺未遂を何度もくり返した。
ママは悲しんでくれたかな？

——りん(21)

欲しいカタチなんて みんなばらばら
あげられるカタチだって みんなばらばら

はめようとしても
うまくははまらない

それでも欠片がたくさん集まれば
埋まっていくカタチもある
埋まらないカタチもある

——*Lover* 愛する～愛されている。

これからずっと一緒にいたいし、一緒にいられることが嬉しい。でも、私はその人にも本音を言えません。こんなこと言ったら、怒られるよね。
幸せになれるかな。なれるように、がんばる！

——なな(26)

愛されて求められることに幸せを感じすぎていて、私なんかでいいのかなってこわくなる。
私は何があげられるだろうって、考えて、答えてなくて、
だけど、私がいてくれたらそれでいいって言うてくれたの。

——さな(22)

看護師さんがギューって抱きしめてくれた。無償の愛を初めて貰えた気がした。生きる元気が貰った。

——なぎ(19)

普通に愛されたいし、普通に人のあつたかさがあればよかった、人の温もりを求められる人だったら良かった、助けの求め方が分かったらよかった。いまはなんかずつと小さな幸せに気づけないまま体が震えてて冷たくてさみしいばかりです。

——ひなた(19)

Another Voice

私に届いたあなたの声。

奈都子=文
text by Natsuko
KEN=写真
photography by KEN

いつからか自分の存在、生きてること自体が嫌です。やっぱり子供の存在ってデカかったのかなって思っています。今の自分は、まるで2年前の自分みたいですよ。
妊娠して出産した時、そして1ヶ月位の期間だったけれど、ママになったこと。その時の私は、自分には守らなきゃいけない存在というか、言葉にすると凄く難しいけれど、何だかそういうのがあって。自分でもビックリするほどめちゃくちゃ自分自身強かったです。

——みお(21)

家に帰ってご飯食べて家事して寝て
なんの楽しみもないの生き地獄だなんて
疲れるの 家族の機嫌伺って過ごすの足踏まれたり
殴られたりしたくないから
本当はね家出しようと思った時にネットの方の代行
こうとした事があったのでも辞めた家出る勇氣無くて
男性に会いに行つて被害に遭つた時凄く怖かったんだ
男性に首絞められた時死ぬかと思って
あの時の言葉とか全てが忘れられないその記憶消す
のも含めてODしてしまつてるのかなって
私何でこんな事してしまつたんだろう
寂しい気持ちもあった 愛されたかった

——ここね(19)

何がしんどくて自分がどうしたいのかがわからな
い、逃げたいけど逃げる場所もないし、逃げた先の
周りの批判から守ってくれるひともいない、家でた
ら余計にしんどくなるんじゃないかなって不安もあ
ります。

一番は愛されたい、認めてほしい、だから私は頑張
らなきゃいけない、お母さんからの暴力もお母さん
なりの愛情表現なんだって思うしかないのかな

——みつき(18)